



第9回災害対応訓練が行われました

11月9日（木）、（一社）三重県建設業協会による「第9回災害対応訓練」が尾鷲市内矢ノ川右岸にて実施されました。

この災害対応訓練は災害時に迅速な復旧活動が行えるよう三重県建設業協会が毎年行っているもので、今年は県内12支部から約600人が挑み、堀田建設株式会社は（一社）三重県建設業協会 亀山支部 会員企業として訓練に参加しました。

訓練は、巨大地震や台風などの豪雨によって堤防の決壊や浸水などが発生したとの想定で行われ、ドローンで被害状況を調査し、放置車両の撤去やがれき除去などが行われました。

重機を使った土のう設置訓練や災害時の対応手順の確認も行いました。

